

FAXNEWS

横浜市会 ほっとライン

日本共産党横浜市議団

電話 045(671)3032
FAX 045(641)7100

No.455 2015年10月19日(月)

2015年第3回定例議会

9月8日から始まった第3回定例議会が、決算特別委員会を経て、21日に最終日を迎えます。最終日には、2014年度決算に対する討論ののち、議決が行われます。

10/21

(水)

午後2時過ぎ

(時間は変更される場合があります)

決算に対する討論 あらき由美子 議員 (南区)

主な討論内容(予定)

国が国土強靱化や大企業支援のための成長戦略として重点的に推進する高速道路や国際ハブ港などの大型公共事業に財源を集中。安倍自公政権が進めるアベノミクスの地方での忠実な実行者としても、大型公共事業を進めた。その一方、小児医療費助成や35人学級の拡充、中学校給食の実施、特別養護老人ホーム整備の推進など、市民の切実な要求に目を向けなかったことなどから、決算の認定に反対。

具体的な施策の問題点として

- 市長が子育て支援や教育の施策をトップに掲げたにもかかわらず、生活保護基準引き下げに伴う就学援助基準の引き下げ、高架下などの劣悪な環境での保育所認可、給食を視野にいれない中学校昼食アンケート実施などを行ったこと。
- 教育委員会の特定政党に慮った姿勢として、中学校給食の否定、教科書採択の観点を特定出版社の教科書に有利なように改変、竹島を扱った絵本「メチのいた島」の小学校での読み聞かせなどを行ったこと。
- 新市庁舎建設計画の強行。市民意見募集により東京オリンピックまでの整備に疑問を示す意見など移転に賛成しない意見が多かったにもかかわらず、市庁舎移転を事実上決定したこと。
- カジノを含む統合型リゾート誘致を前提とした調査研究に市費を投入したこと。カジノ法案も成立しておらず、ギャンブル依存症などの多くの問題があるカジノの誘致はすべきではない。



多くのみなさんの傍聴をお待ちしております